

第16回日本ソフロロジー法研究会学術集会

日時: 5月19日(日)

会場: 東京慈恵会医科大学 2 号館 1 階講堂(東京都港区)

学術集会長: 長尾百合子(都南産婦人科)

プログラム: 会長講演「ソフロロジー式分娩法—産前教育の基礎を考える」森本紀(オーククリニックフォーミズ病院)／教育講演「ソフロロを継承する—世界にソフロの種をまく」渡邊智子(丸山産婦人科医院)／基調講演「自立訓練法とソフロロジーについて」坂入洋右(筑波大学体育系教授)／特別講演「箱根駅伝から学ぶ人材育成術」原晋(青山学院大学陸上競技部監督)

参加費: 医師 1 万 3000 円, 看護師 7500 円, 学生 2000 円, その他 4000 円

申込方法: 下記ホームページより, 申込用紙をダウンロードし, FAX もしくは郵送。

HP <http://sophro16.umin.jp/registration.html>

問い合わせ先: 第16回日本ソフロロジー法研究会学術集会運営事務局(都南産婦人科)

☎ 042-722-5777

☎ 042-722-5387

✉ sophrology.16@gmail.com

日本助産師会 第92回通常総会・ 第75回日本助産師学会

日程: 5月23日(木)~25日(土)

会場: 小山市立文化センター, 小山市立中央公民館, 小山グランドホテル(栃木県小山市)

テーマ: 複雑化する母子と家族を

支える助産師力—たくさんの笑顔のためにできること

プログラム:

[5月23日(木)] 都道府県代表者会議専門部会集会(小山グランドホテル)

[5月24日(金)] 通常総会(小山市立文化センター), 懇親会(小山グランドホテル)

[5月25日(土)] 第75回日本助産師学会(小山市立文化センター, 小山市立中央公民館): 特別講演「周産期医療・保健における医師と助産師の連携」海野信也(北里大学医学部教授・北里大学病院長)／教育講演「複雑化する母子と家族を支える助産師の心のケア—母性看護専門看護師の役割と実践」浅野浩子(山梨大学准教授・母性看護専門看護師)※こ

のりょうさん(『助産雑誌』の連載「現場が変わる! チームに働きかける母性看護 CNS の実践」で漫画を担当)のサイン会も開催／緊急集会「乳腺炎ガイドラインを考える」乳幼児の望ましい授乳支援のあり方検討委員会／ポスターセッション／シンポジウム「複雑化する母子と家族への包括的な支援—これからの産後ケアを考える」永森久美子(世田谷産後ケアセンター長), 宮下美代子(みやした助産院院長), ばうだあきこ(子育て・ニッポン理事長), 吉成律子(那須赤十字病院)／市民公開講座「子育て, 母親のこころの健康の支援」水島広子(こころの健康クリニック院長)

参加費:

[事前登録] 日本助産師会会員 1 万 1000 円, 助産学生 3000 円, 非会員 1 万 1000 円, [当日参加] 日本助産師会会員 1 万

3000 円, 助産学生 4000 円, 非会員 1 万 3000 円

①日本助産師会学生賛助会員は無料, 日本助産師会総会も参加可能。②日本助産師会会員, 助産学生は日本助産師会総会参加費込み。それ以外の方は学会参加費のみ。

事前参加申込締切: 5月13日(月)

問い合わせ先: 栃木県助産師会(日本助産師会通常総会・助産師学会実行委員会)

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-159 自治医科大学看護学部母性看護学研究室内

☎/☎ 0285-58-7516

✉ maternity@jichi.ac.jp

HP <http://www.midwife.or.jp/association/assembly.html>

妊婦ヘルスケア・ トレーナー育成コース 第6期 in 名古屋

日時: ①5月25日(土)10:00~17:15/②5月26日(日)10:00~17:30

会場: 中部大学三浦記念会館(愛知県名古屋市)

対象: 妊娠期・産褥期の運動を通しての健康支援に興味がある助産師, 看護師, 保健師, 医師が対象です。それ以外は要相談。

テーマ: 病院や行政, 子育て支援センター, 訪問などで10分でできる妊娠期・産褥期の簡単なエクササイズプログラムとその指導法を学び, 妊婦・褥婦が運動を始めるきっかけと自宅でのセルフケアの促進につなげます。

プログラム:

[5月25日(土)] 両親教室などで

指導する 10 min. フィット・フォー・マタニティ Mom (3 時間)
／妊娠期の不定愁訴予防、改善エクササイズ (3 時間)

【5 月 26 日 (日)】両親教室などで指導する 10 min. フィット・フォー・マタニティ Papa (2 時間)
／お産に向けた機能改善エクササイズ (2 時間)／産褥期 (入院中) の疲労改善エクササイズ (2 時間)
※いずれか 1 日でも受講可。また 1 講座ずつでも受講可。

講師：小林香織 (健康運動指導士)、横手直美 (助産師、中部大学生命健康科学部准教授)

定員：各講座 25 名

参加費：2 時間の講座は 1 講座 7560 円 (税込)、3 時間の講座は 1 講座 1 万 800 円 (税込)

※資料、練習用エクササイズ動画、フィット・フォー・マタニティ Mom エクササイズシート、受講報告書、修了証書が含まれます。

申込方法：下記ホームページより

☞ <https://www.fitformother.jp/pan.org/>

申込締切：5 月 10 日 (金)

問い合わせ先：NPO 法人フィット・フォー・マザー・ジャパン

✉ fit.for.mother.japan@gmail.com

第 25 回母乳育児支援を学ぶ北陸教室 in 金沢

日程：5 月 26 日 (日) 9:45～16:30 (受付 9:15)

会場：金沢大学宝町・鶴間キャンパス十全講堂 (石川県金沢市)

対象：母乳育児を援助する専門家 (医師、助産師、看護師、保健師、栄養士、保育士、母乳育児支援団体認定リーダー、学生など、母乳

育児支援に興味のある方)

プログラム：「母乳が出ない人はどのくらいいるの?—母乳分泌の生理」滝島茂 (小児科医・IBCLC)／「補足の適応と混合栄養の場合の支援」滝島茂／「授乳をサポートする—基本と応用」氷見知子 (助産師・IBCLC)／「乳腺炎のアセスメントとケア」氷見知子

※IBLCE 継続教育単位：5L-CERPs (4 講演は再講演、同じ講演を重複してカウントするのは不可)

参加費：

事前登録 6000 円、当日申込 7000 円、学生 2000 円

申込方法：下記ホームページより

☞ <http://jal-net.jp/local.html#kanazawa>

事前参加申込締切：5 月 10 日 (金)

問い合わせ先：母乳育児を学ぶ北陸教室事務局

✉ hokurikubonyuu@yahoo.co.jp

第 21 回日本母性看護学会学術集会

日時：6 月 15 日 (土) 9:00～17:30

会場：JMS アステールプラザ／広島市文化交流会館 (広島市中区)

テーマ：マタニティサイクルとライフサイクルの有機連続性—多様性の尊重が未来を拓く

プログラム：

【6 月 14 日 (金) 13:00～17:30】プレコングレス (広島大学霞キャンパス広仁会館)：「助産実践能力習熟段階レベルⅢ」認証申請対応セミナーほか

【6 月 15 日 (土)】

会長講演「マタニティサイクルとライフサイクルの有機連続性」大

平光子 (広島大学大学院医歯薬保健学研究科助産・母性看護開発学教授)／特別講演「虐待により傷ついた脳のライフサイクルへの影響」

友田明美 (福井大学子どものこころの発達研究センター教授)／教育講演 I 「アタッチメント形成における周産期メンタルヘルスの意義—世代間伝達の視点から」山下洋 (九州大学病院子どものこころの診療部准教授)／教育講演 II 「『親を理解したい』から始まる個別支援」

中板育美 (武蔵野大学看護学部教授)／シンポジウム「多様性を尊重し家族が持つ力の発揮を支援する多職種連携・協働」松浦洋栄 (NPO 子育て運動えん理事、MY Tree ペアレンツ・プログラム実践者)、吉元一峰 (広島県発達障害者支援センター地域支援マネージャー)、松井剛太 (香川大学教育学部准教授)／酒井珠江 (広島県教育委員会事務局教育部豊かな心育成課生活指導係、スクールソーシャルワーカースーパーバイザー)／一般口演、示説発表、CNS 実践報告会、ナーシングサイエンスカフェ

参加費：

【学術集会とプレコングレス】会員 1 万円、非会員 1 万 3000 円

※プレコングレスの参加は事前登録のみ (当日参加不可)

【学術集会のみ】事前登録 7000 円、非会員 8000 円、[当日参加] 会員 8000 円、非会員 9000 円、学生 (大学院生除く、当日のみ) 2000 円

事前参加申込締切：5 月 10 日 (金)

問い合わせ先：第 21 回日本母性看護学会学術集会事務局

〒734-8553 広島県広島市南

区霞 1-2-3 広島大学大学院医
歯薬保健学研究科助産・母性看護
開発科学内

✉jsmn21@hiroshima-u.ac.jp

🌐http://www.bosei21.jp/

第2回日本母乳バンク カンファレンス

日時：6月16日(日)9:30～
17:30

会場：昭和大学江東豊洲病院 9
階講堂(東京都江東区)

テーマ：早産児に対する母乳の重
要性を再認識しよう

プログラム：

【午前の部】「Improving Outcomes
of VLBW Infants with an Exclusive
Human Milk Diet 一完全人乳栄
養による極低出生体重児の予後改
善効果」Amy Hair B(Texas chil-
dren's hospital)／「母乳バンクと
はなにか」寺田知正(昭和大学江
東豊洲病院小児科)／「人乳由来成
分の安全性」Victoria Niklas
(Prolacta Bioscience 社)

【ランチョンセミナー】「母乳の殺菌
処理—母乳の利点を残す方法とは」
水野克己(昭和大学医学部小児科
科学講座)

【午後の部】「超早産児の栄養戦
略」櫻井基一郎(昭和大学医学部
小児科学講座)／「母乳とハイリス
ク新生児の腸内環境」Amy Hair B
※逐次通訳あり, CERPs 申請中
参加費：1万円(ランチ付き)

申込方法：下記ホームページより。
🌐https://bonyubank20190616.
peatix.com/

問い合わせ先：一般社団法人日本
母乳バンク協会

🌐https://jhmba.or.jp/

母乳育児支援学習会 in 高崎

日時：6月16日(日)12:45～
16:15(開場 12:00)

会場：高崎市総合福祉センターた
まごホール(群馬県高崎市)

プログラム：「母乳が作られる構造
と仕組み」新井基子／「効果的な
授乳とは？ お母さんと赤ちゃんの
協働作業」黒澤かおり／ワーク
ショップ「母乳育児支援の困った！
を解決するヒントを見つけよう— 4
つの事例をもとに知識を実践に」
新井基子, 黒澤かおり

参加費：【事前登録】4000円,
【当日受付】5000円

事前申込期間：6月2日(日)

※定員に達した場合は早期に締切
ることがあります。

申込・問い合わせ先：母乳育児サ
ポートこでまりの会事務局

🌐https://kokucheese.com/eve
nt/index/559104/

第46回 JALC 母乳育児 支援学習会 in 札幌

日程：7月6日(土)11:30～
17:30, 7月7日(日)9:00～
15:00

会場：札幌コンベンションセンター
(札幌市白石区)

対象：母乳育児を支援する専門家
(助産師, 看護師, 保健師, 医師,
歯科医師, 栄養士など)以外にも,
学生その他, 母乳育児支援に興味
のある方

プログラム：

【1日目】「2018年改訂『赤ちゃんに
やさしい病院運動』と『母乳
育児がうまいくための10の
ステップ』—なにが新しく変わった

か?」中村和恵(新生児科医・
IBCLC)／「早産児に対する
EHMD: Exclusive Human Milk
Diet の利点」水野克己(小児科
医・IBCLC)／「NICUでの母乳分
泌の確立と維持— UP TO DATE
母乳の保存と取り扱いを含む」大
山牧子(新生児科医・IBCLC)／
「災害時の母と子への支援：私たち
にできること・するべきこと」本郷
寛子(ソーシャルワーク修士・保健
学修士・IBCLC)

【2日目】「JALC20周年記念シン
ポジウム『学び つながり 明日を
拓く』」／「日本の助産師教育と
IBCLC(仮)」井村真澄(助産師・
IBCLC)／「『どうしたらいいの？
私の母乳育児』—母親に伴走する
支援を」菅原光子(助産師・
IBCLC), 古賀浩子(助産師・
IBCLC), 西垣敏江(LL.B・
IBCLC)

※内容や講師は予告なく変更にな
ることがあります。

申込方法：JALC の公式サイト
(①)および JALC 学習会専用案内
サイト(②)に情報掲載予定。当日
参加も可能。

🌐①http://jal-net.jp

②https://jalc-study.jimdo.com

日本看護教育学会 第29回学術集会

日時：8月24日(土)10:00～
16:40

会場：群馬会館(群馬県前橋市)

テーマ：実践と研究の循環とその
成果

プログラム：基調講演「ライフワ
ークとしての看護教育学研究」山下
暢子(群馬県立県民健康科学大学)
／シンポジウム「実践と研究の循

環一質の高い看護・教育をめざして」中山登志子(千葉大学), 伊藤真理(日鋼記念看護学校), 飛世真理子(船橋市立医療センター), 相楽有美(横浜市立市民病院)／演題発表および研究批評

参加費：一般 8000 円, 学生(大学院生を除く) 3000 円, 懇親会 5000 円

申込方法：下記学会ホームページより

☞ <http://jasne.umin.jp/29thprogram.html>

申込締切：7 月 24 日(水)(申込, 振込締切)

※定員になり次第締切。定員に満たない場合, 当日受付あり。

問い合わせ先：日本看護教育学会 第 29 回学術集会事務局

〒371-0052 群馬県前橋市上沖町 323-1(群馬県立県民健康科学大学内)

✉ jasne_29@yahoo.co.jp

日本看護歴史学会 第 33 回学術集会

日程：8 月 31 日(土)～9 月 1 日(日)

会場：日本赤十字看護大学(東京都渋谷区)

テーマ：高度実践時代の到来に向けて看護と専門職の歴史を考える

プログラム：

【8 月 31 日(土)】会長講演「歴史に見る看護の専門職化のプロセス：高度実践と役割拡大に焦点をあてて」川原由佳里(日本赤十字看護大学)／教育講演「日本の高度実践看護の始まり, 今, そしてこれから」岡谷恵子(日本看護系大学協議会)／招聘講演「The Evolution and Future of

Advanced Practice (仮)」Julie Fairman(ペンシルバニア大学)

【9 月 1 日(日)】シンポジウム「高度実践時代に向けて看護と専門職のこれからを考える」話題提供：塚本容子(北海道医療大学), 峯川浩子(常葉大学), 宇佐美しおり(熊本大学)

参加費：[事前登録] 会員 7000 円, 非会員 8000 円, [当日受付] 会員 8000 円, 非会員 9000 円, [学生(大学院生を除く)] 500 円(当日学生証を提示), 懇親会参加費：4000 円

事前参加申込締切：6 月 28 日(金)

一般演題登録期間：4 月 30 日(火)まで

詳細：学術集会ホームページ

☞ <http://33jsnh.com>

問い合わせ先：学術集会事務局
〒150-0012 東京都渋谷区広尾 4-1-3 日本赤十字看護大学内
✉ 33rdjsnh@redcross.ac.jp

第 4 回神戸看護学会 学術集会

日時：10 月 26 日(土)

会場：神戸市看護大学(神戸市西区)

テーマ：看護の本質を守り抜く－看護を語り, 語り継ぎ, 語り広める

プログラム：教育講演「看護は一つ一響き合い広げよう優れた看護を」川嶋みどり(日本赤十字看護大学名誉教授)／会長講演 林千冬(神戸市看護大学)／一般演題／交流集会ほか

※ポスト企画：10 月 27 日(日)「自然の回復過程を整える『熱布バックケア』講習会」

参加費：[事前登録] 会員 3000

円, 非会員 4000 円, [当日登録] 会員 4000 円, 非会員 5000 円, 学生(当日登録のみ) 500 円

※事前登録期間：6 月 3 日(月)～8 月 30 日(金)

申込締切：5 月 20 日(月) 18:00
※筆頭演者は神戸看護学会会員に限る。

問い合わせ先：下記ホームページの問い合わせフォームより

☞ <https://kobeans.jp/>